

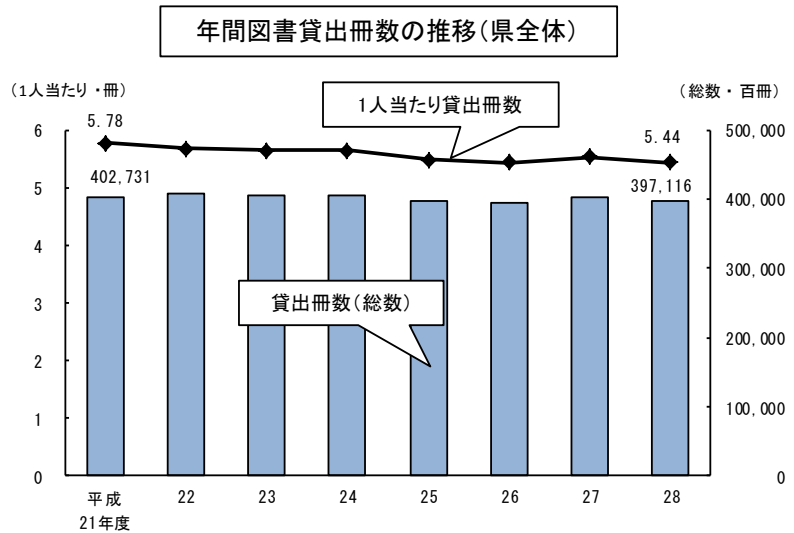
42 人口1人当たりの年間図書貸出冊数

順位	市町村	1人当たり貸出冊数(冊)	貸出冊数(総数)(冊)
	全 県	5.44	39,711,606
1	三 芳 町	11.20	432,201
2	宮 代 町	10.33	351,507
3	小 川 町	8.39	254,924
4	鶴ヶ島市	8.23	576,743
5	ふじみ野市	8.11	907,162
6	さいたま市	7.36	9,422,780
7	寄 居 町	7.20	240,944
8	鳩 山 町	6.75	94,668
9	吉 川 市	6.68	472,095
10	毛 呂 山 町	6.66	244,682
11	朝 霞 市	6.51	898,177
12	東 松 山 市	6.41	589,554
13	蓮 田 市	6.25	388,091
14	桶 川 市	6.16	457,352
15	行 田 市	5.95	481,372
16	杉 戸 町	5.95	267,867
17	鴻 巣 市	5.89	694,092
18	入 間 市	5.76	849,571
19	狭 山 市	5.72	865,400
20	志 木 市	5.64	419,912
21	三 郷 市	5.49	760,340
22	北 本 市	5.35	356,402
23	越 谷 市	5.34	1,822,356
24	嵐 山 町	5.32	96,454
25	加 須 市	5.27	588,097
26	上 尾 市	5.24	1,180,654
27	富 士 見 市	5.22	568,273
28	飯 能 市	5.12	411,385
29	戸 田 市	5.05	702,834
30	川 口 市	4.94	2,879,637
31	久 喜 市	4.94	750,880
32	新 座 市	4.91	803,212
33	川 越 市	4.73	1,670,131
34	所 沢 市	4.64	1,582,308
35	羽 生 市	4.49	244,748
36	上 里 町	4.49	135,981
37	ときがわ町	4.48	49,927
38	幸 手 市	4.45	231,239
39	伊 奈 町	4.43	197,666
40	滑 川 町	4.35	81,174
41	八 潮 市	4.35	384,238
42	春 日 部 市	4.30	997,694
43	坂 戸 市	4.18	424,891
44	越 生 町	4.06	46,457
45	蕨 市	3.97	290,489
46	日 高 市	3.88	217,525
47	熊 谷 市	3.84	756,296
48	草 加 市	3.71	922,306
49	和 光 市	3.67	297,942
50	川 島 町	3.63	73,943
51	白 岡 市	3.53	183,223
52	秩 父 市	3.50	218,142
53	深 谷 市	3.37	482,456
54	小 鹿 野 町	3.11	36,353
55	横 瀬 町	2.88	23,886
56	本 庄 市	2.73	212,174
57	吉 見 町	2.72	52,099
58	美 里 町	1.69	18,627
59	神 川 町	1.26	17,125
60	松 伏 町	0.84	24,908
61	東 秩 父 村	0.77	2,174
62	皆 野 町	0.40	3,951
63	長 瀨 町	0.27	1,915

■県内市町村の人口1人当たりの年間図書貸出冊数は、ほぼ横ばいで推移

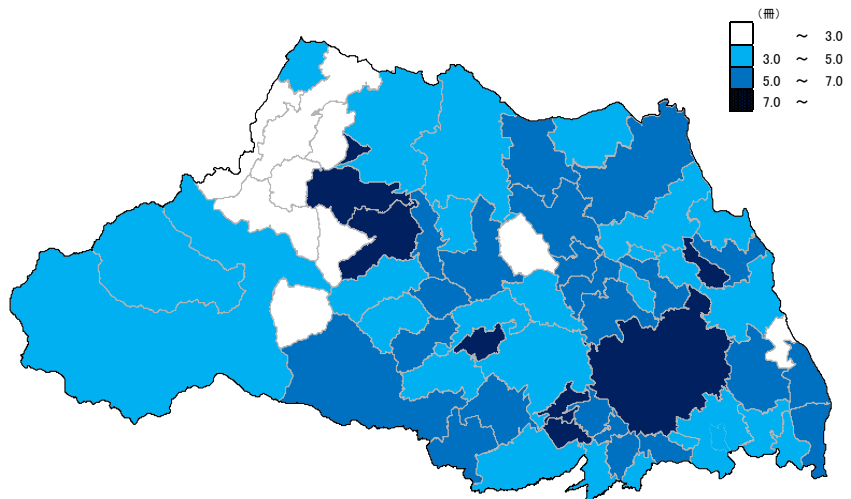
埼玉県図書館協会「埼玉の公立図書館」によると、平成28年度における県内市町村立図書館の人口1人当たりの年間図書貸出冊数の平均は5.44冊で、貸出冊数(総数)は39,711,606冊でした。

毎年の推移をみると、人口1人当たりの貸出冊数及び貸出冊数(総数)ともに、ほぼ横ばいで推移しています。



資料:埼玉県図書館協会HP「埼玉の公立図書館」

人口1人当たりの年間図書貸出冊数の分布



●人口1人当たりの年間図書貸出冊数とは

県内各市町村立図書館の年間の貸出冊数を各自治体の人口で除した冊数。

※「貸出冊数」には団体への貸出は含まれていない。

※近隣自治体住民への貸出を含めて貸出冊数を計上している自治体もあるため、必ずしも各自治体の厳密な人口比となっていない場合もある。

平成28年度

資料:埼玉県図書館協会HP「平成29年度埼玉の公立図書館」

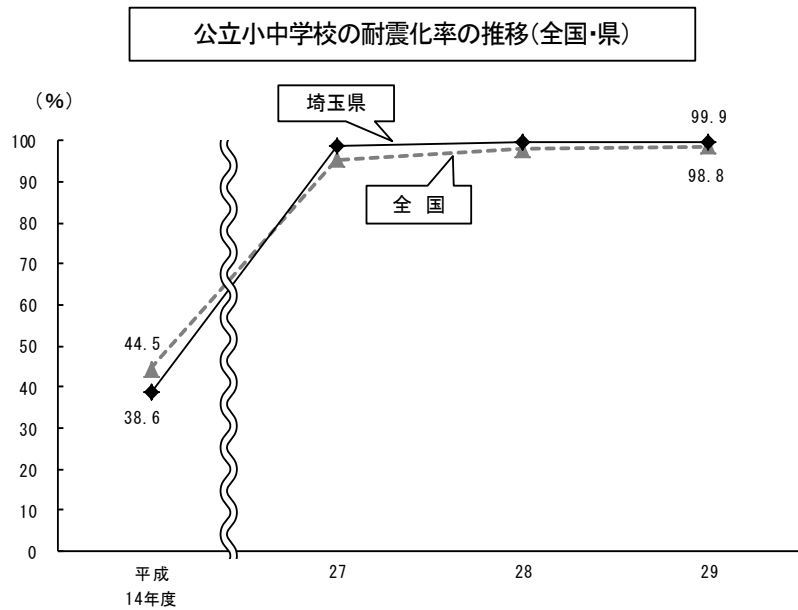
43 公立小中学校の耐震化率

順位	市町村	耐震化率 (%)
	全 県	99.9
1	さいたま市	100.0
1	川越市	100.0
1	行田市	100.0
1	秩父市	100.0
1	所沢市	100.0
1	飯能市	100.0
1	加須市	100.0
1	本庄市	100.0
1	東松山市	100.0
1	春日部市	100.0
1	狭山市	100.0
1	羽生市	100.0
1	鴻巣市	100.0
1	深谷市	100.0
1	草加市	100.0
1	越谷市	100.0
1	蕨市	100.0
1	戸田	100.0
1	入間市	100.0
1	朝霞市	100.0
1	志木市	100.0
1	和光市	100.0
1	新座市	100.0
1	桶川市	100.0
1	久喜市	100.0
1	北本市	100.0
1	八潮市	100.0
1	富士見市	100.0
1	三郷市	100.0
1	蓮田市	100.0
1	坂戸市	100.0
1	幸手市	100.0
1	鶴ヶ島市	100.0
1	日高市	100.0
1	吉川市	100.0
1	ふじみ野市	100.0
1	白岡市	100.0
1	伊奈町	100.0
1	三芳町	100.0
1	毛呂山町	100.0
1	越生町	100.0
1	滑川町	100.0
1	嵐山町	100.0
1	小川町	100.0
1	川島町	100.0
1	吉見町	100.0
1	鳩山町	100.0
1	ときがわ町	100.0
1	横瀬町	100.0
1	皆野町	100.0
1	長瀨町	100.0
1	小鹿野町	100.0
1	東秩父村	100.0
1	美里町	100.0
1	神川町	100.0
1	上里町	100.0
1	寄居町	100.0
1	宮代町	100.0
1	杉戸町	100.0
1	松伏町	100.0
62	上尾市	99.3
63	熊谷市	98.7

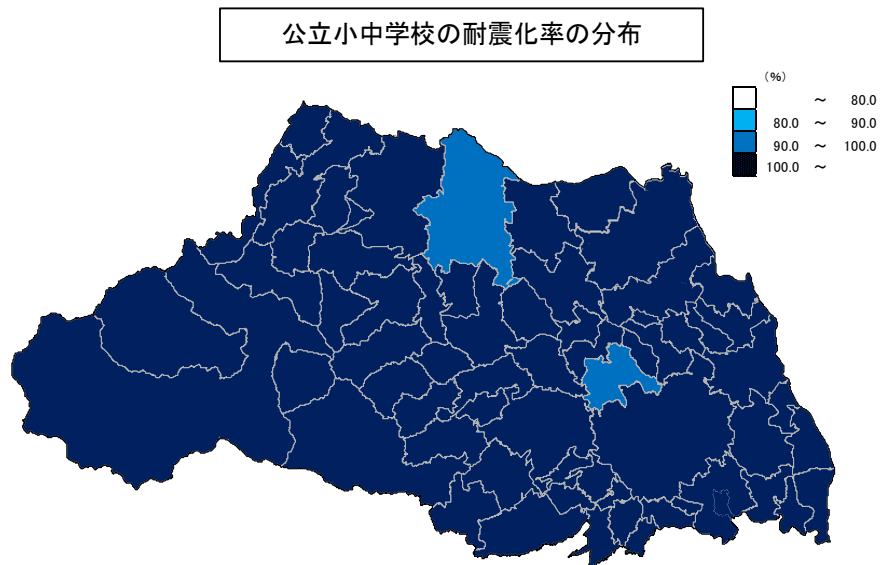
■県内公立小中学校の耐震化率は、61市町村が100%を達成

文部科学省「公立学校施設の耐震改修状況調査フォローアップ調査」によると、平成29年4月1日現在の公立小中学校の耐震化率は、99.9%でした。

平成14年度から平成29年度までの伸びを全国と比較すると、全国の伸びが54.3ポイントなのに対し、埼玉県は61.3ポイントとなっています。



資料:文部科学省HP「公立学校施設の耐震改修状況調査フォローアップ調査」
(平成14~28年度は「公立学校施設の耐震改修状況調査」)



●耐震化率とは

公立小中学校の全建物のうち、耐震性がある棟数の割合。

平成29年4月1日現在

資料:文部科学省HP「公立学校施設の耐震改修状況調査フォローアップ調査」